

消総第6-12号 消防吏員活動服購入
仕様書・夏

[9602NEO アクティブ 肩章付き A型ズボン]

1. 使用材料

1) 生地一般

ア. 原糸は糸ムラ、番手ムラ、織ムラなどない良質のものを使用するものとする。

イ. 織り上がりは均整で、織キズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用するものとする。

2) 主材料

表生地 (A)

項 目	規 格
種 類	C A-9 6 0 2 エスタミド トロピカル
混 紡 率	メタ型アラミド75% パラ型アラミド5% ポリエステル20%
番 手	縦 40/2 横 40/2 (E. C. C換算)
組 織	1/1の平織
染 色	アラミドは原液着色
密 度	縦 66本 横58本/2. 54cm間以上
引張強力	縦 850N 横 750N以上 (JIS L 1096A法)
色 相	ブルー (PB-5) 指定色
寸法変化率	縦2% 横2%以内 (JIS L 1042 G法)
染色堅牢度	洗濯変退色4級以上 (JIS L 0844 A-2法) 摩擦 (乾) 4級以上 (JIS L 0849 II形法)
燃焼性	残炎1秒以下 余じん1秒以下 炭化距離10cm以下 (JIS 1091 A-4法)
重 量	165±15g/m ²
制電性	7μC以下 (JIS L 1094 摩擦帯電電荷量測定方法)

副生地 (B)

項 目	規 格	使 用 箇 所
種 類	R 7 9 1 5 8 トロピカル	1. 襟ライン 2. 背ヨーク 3. 胸ポケットフラップ裏 4. ポケットヒダ内側 5. 肩章
混紡率	メタ型アラミド67% パラ型アラミド3% ポリエステル 20% 難燃レーヨン10%	
番 手	縦 40/2 横 40/2 (E. C. C換算)	
組 織	1/1の平織	
色 相	オレンジ指定色	

3) 補助材料

項 目	規 格	使 用 箇 所
芯 地	ポリエステル65% 綿35%平織り	1. 上襟2. 襟腰3. カフス
〃	ポリエステル100% 平織り接着芯	1. 腰帯
面テープ	ネイビー 20m/m 幅. 25m/m 幅	1. 階級章台2. 胸ポケット3. 前身
袋 地	ポリエステル65% レーヨン35% スレーキ色相クリーム	1. ポケット袋地
腰裏地	ポリエステル65% レーヨン35% スレーキ色相 濃紺	1. 腰帯 (マーベルト)
ファスナー	5CN・3CFコイルファスナー	1. 前立 (上衣) 2. 袖口
〃	YKK 製 ミトラ3番	1. 前立て (ズボン)

縫 製 糸	アラミド 50 番 ブルー	1. 地縫い 2. ステッチ 3. 釦付け
〃	アラミド 40 番 オレンジ	1. 地縫い
〃	ポリエステル 100% 90 番	1. オーバーロック
〃	ポリエステル 100% 50 番	1. 袋地

2. 形状

- 1) 上衣は、人間工学（エルゴノミックス）によるデザインでカッターシャツ型付け袖とし、前合せ袖口はファスナー開きとする。雨蓋は左右アウトポケット。左袖にペンポケット付きとする。また、肩章つきとする。
- 1) ズボンは外向きワントック、ファスナー開きとし、脇ポケットは左右雨蓋付きの張りポケット。後ポケットは左右切り込みポケットとし右のみ雨蓋付きとする。

3. 縫製

一般

- ア. 各部の縫い合わせは、優良で縫い代が適当である事。
- イ. 縫い目の飛び、外れがない事。
- ウ. 糸調子は縫い目が優良で縫い曲がりがない事。
- エ. 縫い目数は指定通りにする事。

地縫い運針数 12 針以上 / 3 cm 間

飾りステッチ運針数 〃 / 〃

- オ. 飾りステッチ幅は約 0.5 cm で脇ポケット袋部分等は端ミシンする事。
- カ. 飾りステッチは表ミシンとする事。
- キ. 各部の合標、曲線は充分注意する事。
- ク. 接着芯はアイロンを用いて全面接着とする事。
- ケ. 台襟接着芯はすべて高熱加圧芯張りプレス機を用いて全面接着する事。
- コ. 布目は正確に取る事。

4. 上衣

1) 襟

- ア. 上襟は縦地に使い、剣の長さは約 8 cm とし、背中心で約 4 cm（標準）とする。表側は返りを良くする為に吹きもたせを施し、飾りステッチは約 0.5 cm 台襟上部は端ミシンとする。
- イ. 襟芯は補強芯を貼り剣先にキーパーを縫い付けたものを地縫い返しをし飾りステッチをする。
- ウ. 台襟は背中心で幅約 3.5 cm とし、接着芯を貼り上襟を挟み縫い返しをし、身頃

- に縫い付け、下部は2条縫いとし下部の1条は裏を落とし、中央にプリント織マークとサイズマークを挟み縫いする。
- エ. 上襟表周りは表生地（B）のオレンジとする。
- 2) 前身頃
- ア. 前合せの開閉はファスナー式とする。
- イ. 上前裏は前端より約4 cm 奥に2条ミシンで縫い付けファスナーテープを見返し側に挟み縫いする。
- ウ. 下前は身頃と見返しにファスナーを挟み地縫い返しをして一条の幅約0.5 cm の飾りステッチとする。
- エ. 上前にA面、下前にB面（幅約20 m/m、長さ30 m/m）の面テープを台襟下部より3カ所に縫い付ける。（標準）
- オ. 左右前身頃共雨蓋上部でハギを入れ雨蓋を挟み地縫い幅約0.5 cm の飾りステッチとする。
- 3) 胸ポケット
- ア. 左右前身頃に拌みヒダ付きアウトポケットを2個付ける。
- イ. ポケットは端ミシンで縫いつける。
- ウ. ポケット上部と両胸の裁ち目はオーバーロック掛けとする。
- エ. ポケット上部の二つ折りは内側に約2 cm とし、約1.5 cm で飾りステッチとする。
- オ. ポケットの縫い始めと縫い終わりは返し針をする。
- カ. ポケット中央に面テープBを付ける。
- キ. 雨蓋は別図の型とし裏面に面テープAを付け、地縫い返しをし飾りステッチとする。
- ク. 左上前雨蓋中央側にペン刺し穴をあける。
- ケ. ポケット拌みヒダ及び雨蓋裏は表生地（B）のオレンジとする。
- 4) 後身頃、背ヨーク
- ア. ヨークは一枚物V字型で後身頃の上部裁ち目をオーバーロックかがりをし地縫い返しをして幅約0.5 cm の飾りステッチをする。
- イ. ヨーク下端は上袖縫いの位置に合わせる。
- ウ. 表生地（B）のオレンジとする。
- 5) 袖及びカフス
- ア. 袖は2枚ハギとし、上袖縫いは地縫い片倒しし幅約0.5 cm の飾りステッチとする。
- イ. 上袖縫い目先端に袖口から約17 cm まで16 cm のファスナーを表から1条ミシ

- ン縫いする。
- ウ. 開き止まり部分よりカフス付け根まで水かきを縫い付ける。
- エ. カフスは接着芯を貼り地縫い返しをし、幅約0.5cmの飾りステッチをする。
- オ. 袖はファスナー側に3本のヒダをとりカフスに挟み縫いし幅約0.5cmの飾りステッチをする。
- カ. 左袖に指定の位置に、ワッペン用のマジック台座（紺色）を取付けること。また、ペン挿しは不要とする
- 6) 袖付け
- インターロックミシンとし身頃側に肩章を除いて約0.5cm飾りステッチをする。
- 7) 脇縫い及び袖底縫い
- インターロックミシンとする。
- 8) 裾縫い
- 前身頃、後身頃連続で幅約2cmの三つ折りアロハタイプとする。
- 9) 肩章
- 両肩に適宜の位置に、表及び裏生地（B）のオレンジで肩章を付ける。釦は同系色とする。
- 10) 片布
- 左上前身頃胸ポケット裏側に品質クロスを挟み縫い付ける。
- 11) 背文字
- 背ヨークに刷込印刷で「新潟県/魚沼市消防本部/UONUMA CITY FIRE DEPT.」とダークブルー
- 一色で文字を入れること。詳細は別紙バックプリント仕様指示書の通りとする。
- 12) 所属・個人名
- 左胸的位に上段「魚沼市消防本部」、下段「苗字」をオレンジ（糸番号：1315）行書体にて刺繍すること。
- 一文字の大きさは1.3cm×1.3cm以内とする。
5. ズボン
- 1) 前身頃
- 外向きで深さ約2cmのタックを左右にとる。
- 2) 後身頃
- 腰ダーツを左右各二本とり片倒しとする。
- 3) 前立・天狗
- ア. 前立裏はオーバーロックを掛け帯付けより下にファスナーを縫い付け地縫い返しをし、幅約3.5cmの飾りステッチとする。

- イ. 天狗裏は袋地スレーキを使い天狗表と地縫いし前身頃とファスナーを挟み縫いの上端ミシン飾りとする。
 - ウ. ファスナー下部の止まりにかんぬき止めをする。
 - エ. 棒シックは天狗裏スレーキと連続で、かんぬき止まりより約10cm間、内側のみミシン掛けとする。
- 4) 脇ポケット
- ア. 脇縫い中央で帯上部より20cm下りに雨蓋上部を地縫いし片倒しの上幅約0.5cmの飾りステッチを掛ける。
 - イ. 雨蓋は縦約6.5cm、横約18cmで芯地を貼り面テープB(25m/m×40m/m)を2枚縫い付け地縫い返しをして、幅約0.5cmの飾りステッチを掛ける。フラップ中央内部に共生地ループ(幅約0.8cm)を挟み縫いする。
 - ウ. 貼り付けアウトポケットは縦約20cm、横約17cmで風巾幅約4cmの二方風巾とする。
 - エ. 風巾は底と後方に作り、端ミシン飾りとし前方と底の前方より約3cmまでは直接身頃に縫い付ける。
 - オ. ポケット布は四方をオーバーロック掛け、ポケット口は約3.5cmで二つ折りをし、幅約3cmの飾りステッチをする。
 - カ. ポケット上部二つ折り部分に雨蓋に合うように面テープA(25m/m×40m/m)を二枚縫い付け、中央にループ止め釦を付ける。
 - キ. ポケット上部は二ヶ所かんぬき止めをする。
- 5) 尻ポケット
- ア. ポケット口幅約13.5cm、深さ約17cmを左右に付ける。
 - イ. ポケット口は芯入り片玉縁とする。
 - ウ. 右後方のみ雨蓋付きとし面テープB(25m/m×40m/m)を一枚縫い付け地縫い返しをし、幅約0.5cmの飾りステッチをする。
 - エ. 右後方ポケット玉縁下部に雨蓋に合うように面テープA(25m/m×40m/m)を縫い付ける。
 - オ. ポケット口両端はかんぬき止めとする。
 - カ. ポケット口向当ては4cm以上としオーバーロックを掛け袋地に縫い付ける。
 - キ. 袋地は左右を地縫いし回りを幅約0.5cmの飾りステッチとする。
 - ク. 袋地上部は帯飾りステッチに掛るようにする。
- 6) 帯付け
- ア. 仕上がり幅4cmで3.5cmの接着芯を全面に接着する。
 - イ. 腰帯は尻あわせ部分で割り縫いとする。
 - ウ. ラッセル入りマーベルトを使い帯の下部の落としミシンでマーベルトを縫いつける。

- エ. マーベルトの尻あわせは割り縫いとする。
- オ. 左右の帯の先端に前かんを付ける。
- 7) 脇、及び内股縫い
- ア. 脇縫いはインターロックの上、前身頃側に倒し幅約0.5cmの飾りステッチをする。
- イ. 内股は断ち目をオーバーロック掛けし、一本針、一本糸使いの環ミシン掛け、割り縫いとする。
- 8) 尻縫い
- ア. 縫い代は上部で約3cm、下部で約1cmとする。
- イ. 裁ち目はオーバーロック掛けし、一本針、一本糸使いの環ミシン掛け、割り縫いとする。
- 9) ベルト通し
- ア. 幅約1.5cm、高さ約6cm（有功長さ約5.5cm）を尻合わせ中央を除き左右各3本とする。
- イ. 上部は約0.5cm下りでくるみ縫いをし、下部は折り曲げてステッチを掛ける。
- ウ. 左右各一本前方の下部はかんぬき止めをする。
- エ. 尻あわせ中央は幅約8cm下方でV字型にする。（別図通り）
- 10) 裾
- オーバーロックを掛け、股下8.5cmハーフを標準とする。
- 11) 片布サイズマーク及び品質クロス
- 左尻ポケット内側に織りマークと共に縫い付ける。

6. 寸法 (単位 cm)

上 衣					ズ ボ ン				
サイズ	首回	着丈	桁丈	胸囲	サイズ	腰回	渡り幅	股下	前タック
A S	37	76	76.5	100	1 号	72	34	8.5 ハーフ	外向き 1本
A M	39	78	79.5	105	2 号	74	34		
A L	42	80	82.5	110	3 号	76	35		
A L L	44	82	85.5	115	4 号	78	35		
B M	41	78	80	115	5 号	80	36		
B L	43	80	83	120	6 号	82	36		
B L L	45	82	86	125	7 号	85	37		
B L L L	47	84	89	130	8 号	88	37		
					9 号	91	38		
					10 号	94	38		
					11 号	100	39		

附則

製品は資源の効率的な再利用を図る為に、着用済み後回収依頼があった場合、速やかに回収がなされ回収後は確実に再利用される様に、マテリアルリサイクルシステムを活用する事。





